

事業所自己評価シート

職員による自己評価

A：環境面

日々、清掃を実施しており、清潔な環境の維持を心がけている。
スペースの有効活用を意識している。

B：児童への支援内容

利用児の年齢層の幅が広いので、活動内容を工夫して提供している。

C：関係機関との連携

定期的に相談員と関係者会議等を実施。
必要に応じて連携をしている。

D：保護者への説明責任・信頼関係

適切に果たしている。
事業所内相談支援を取り入れ、積極的に面談を行い、情報提供や児童の状況を共有した。

E：非常対応

定期的に避難訓練を実施。
緊急時対応のスキルアップに努めている。

保護者による評価

A：環境面

活動スペースが、もう少し広い方がいい。
玄関にチャイムがあると良い

B：児童への支援内容

支援内容に満足との回答がメイン。
相談に対して積極的に対応をしてくれている。

C：事業所からの情報発信

概ね、満足と回答。
安全管理や緊急時の対応についての周知が不明と感じている保護者がいる。

D：非常対応

適切に実施されている。

事業所内での分析

【共通点】

- ① 環境面、スペースの狭さは感じているが工夫して活動している。
- ② 児童への支援内容への取り組み（事業所）に対して、客観的な評価（保護者）が高い。
- ③ 保護者が、職員を信頼して利用することができている。

【相違点】

特になし。

分析・検討してみたて…

事業所の強み

- ・利用児が毎回の活動を楽しみに通所している。
- ・職員の離職率が低い為、利用児にとって安定した人的環境を提供する事が出来ている。
- ・送迎がない為、毎回同じメンバーで同じ活動を継続する事が出来る。

事業所の改善点

- ・ホームページのブログ等を活用して、事業所での活動の様子が発信していきたい。
- ・保護者会の内容を、より保護者にとって有意義になる活動を検討する。
- ・活動以外の、安全管理や緊急時対応についての周知も力を入れていく。

事業所の改善への取り組み

- ・定期的な保護者会・講習会の開催を企画する。周知を早めにする。
- ・利用児の申し送り、その他の情報提供の実施方法を検討する。
- ・活動以外の安全管理や緊急時の対応について、面談等で改めて周知する。

～自己評価を行っての事業所としての感想など～

職員同士の話し合いでは気が付かない事も、沢山のご意見をいただき有難かった。

利用児が毎回の通所を楽しみにしてくれていること、保護者の皆様も満足度が高いことが分かり、励みにもなりました。

引き続き、利用児・保護者の最善の利益を追求したサービス提供をするために、保護者からの意見を役立てていきたいと思いました。

事業所名：発達応援団ピュアキッズ